事業概要説明シート

事務事業番号

10602450087

	事務事業名	上下水道局福利厚生事務(上下水道局職員管理事務)											
事業開始年度		0			担当部署	水道部	上下水道経営課						
根拠法令		労働安全衛生法、安全衛生管理規程、被服貸与規程 等											
		□直営	 S託又は指定管	理(委託先又は	指定管理者:枚	方市職員共済会)					
実施方法		□その他()											
目 的 (何のために)		職員の職場における安全及び健康を確保すること。											
(対 象 誰・何を対象に)	局職員(内部管	理事務)										
事業内容		・健康診断等の実施 基本健康診査、VDT検診、乳がん検診、子宮がん検診、大腸がん検診を民間業者に委託し実施している。 ・安全衛生委員会の運営 安全衛生委員会、安全の日をそれぞれ毎月1回実施している。 ・被服(夏・冬)の貸与 局職員へ夏事務服、夏・冬作業服の定期貸与、その他必要に応じて被服の臨時貸与を行っている。											
類似事業		なし											
	事業の必要性	労働安全衛生法	こにより、事業者	は労働者の安全	と健康を確保す	ることが義務付け	けられている。						
コスト													
		H23年度決算			度決算	H25年度当初予算							
	 正職員	従事職員数 0.90 人	概算人件費 7,281 千	従事職員数 0.50 人	概算人件費 4,000 千	従事職員数 0.50 人	概算人件費 3,953 年	ı					
	再任用職員	人	n n 千	人	0 千	人	n f						
	非常勤職員等	人	1	人	千	人	1						
	人件費計(A)		7,281 千		4,000 千 円		3,953 千 円						
	 直接経費(B)	7,654 年 円			5,741 千								
	総事業費(A+B)		14,935 円		9,741 千		8,001	;					
_	財源内訳		l L3										
		H23年度決算		H24年度決算		H25年度当初予算							
	国庫支出金		千円		千円		千 円						
	府支出金		千円		千円		千 円						
	受益者負担 (使用料等)		千円		千円		千 円						
	その他		千円		千円		千 円						
	一般財源		14,935 円		9,741 千円		11,954 千						
			金	額									
事	平成24年度 業費の主な内訳	福利厚生費(健	1,369 千円										
	(人件費除く)	福利厚生費(共	2,276 千円										
		被服費(消耗品	1,949 千円										

上下水道局福利厚生事務(上下水道局職員管理事務) 事務事業名 水道部 上下水道経営課 0 担当部署 事業開始年度

	活動指標もしくは成果	指標	単位	H23年度	H24年度	H25年度(見込み)			
江縣 中华	① 被服の貸与実績 <()内に ① 績>	は、事務服の実	着	483(6)	844(4)	703(4)			
活動実績	2								
	3								
単位当たりコスト	① 事業費(被服購入費)/被朋	日の貸与実績	円	6,723	2,309	3,824			
(総事業費/活動指標)	2								
(2007)	3								
成果目標 (目標とする成果)	各種健康診断の実施、安全衛生委員会の運営等を行い、局職員の安全と健康の確保を行っていく。								
比較参考値 (他自治体での 事業の例など)	北河内他市の状況(平成25年4月現在) 事務服を廃止: 門真市、四條畷市(ただし、管理職に限る)、交野市 事務服貸与を継続: 寝屋川市、守口市、大東市								
特記事項	枚方市上下水道局職員被服等貸与規程による基準 事務職員技術職員 作業用冬服 貸与期間 3年 貸与枚数 1枚 作業服夏服 2年 1枚 (夏服は、作業用または事務用を選択する。) 事務用夏服 3年 1枚 水道保全課又は下水道施設維持課に勤務し、かつ、現場作業に従事する職員 作業用冬服 貸与枚数 1年 貸与枚数 1枚 作業用夏服 1年 1枚 Tシャツ 1年 3枚 ※「上下水道局福利厚生事務」は、平成25年度実施(24年度実績)の事務事業測定においては、「上下水 道局職員管理事務」に統合している。 平成23・24年度決算、平成25年度予算の「上下水道局職員管理事務」の数値は以下のとおり。 平成23年度決算 人件費:20,225千円(正職員2.5人)直接経費:7,654千円総事業費:27,879千円 平成24年度決算 人件費:16,800千円(正職員2.1人)直接経費:5,741千円総事業費:22,541千円 平成25年度予算 人件費:16,603千円(正職員2.1人)直接経費:8,001千円総事業費:24,604千円								
二次点検における 事業の今後の方向 性及び具体的な今 後の取り組み方策 (平成24年度)	改善るこ後、	とを明確にしてF 事務事業総点権	円滑な公務等の評価を受	対務職場におけ サービスの提供を 受け、市長部局と 多服の位置づけ [®]	き目的に貸与を行 調整を図りなが	行っている。今 ら、上下水道局			
二次評価結果 (平成24年度)	・作業服などを除き事務服は不必要。 ・市民からの職員確認は名札などで対応可。 ・市長部局と調整 ・事務服廃止の市町村が増加している状況で枚方市の事務服を存続する明確な理由が必要となってくる。 検討の余地あり。								
二次点検における 事業の今後の方向 性及び具体的な今 後の取り組み方策	影響 中で 改善 の被 局被 総点	いなどを踏まえ、で検証していく。(で検証していく。(を服検討機関であ を服検討委員会) に検実施以降、平	市長部局と (これまで、 ₋ ある「被服小 」において ^対 成25年9月	見直した場合の原調整を図りながら上下水道局の被除る。 と下水道局の被除る委員会」での検討、協議を行っました。 現在まで、市長に保は現在のとこれ	、被服全体のあ 服貸与について 対内容を踏まえ てきた。平成24 部局において「ネ	の方の議論の は、市長部局 て、「上下水道 年度事務事業			